

土留鋼板『とまるくん』 ホームセンターでの販促強化

株式会社ニッケンフェンス&メタル(代表取締役社長:村上保成)は、ホームセンターでの土留鋼板『とまるくん』の販促活動を強化いたします。

土留鋼板『とまるくん』は、構成部材が本体の土留鋼板と支柱のみで、地形に応じて人力だけで簡単・迅速に組み立てられる土留工法として、道路や鉄道の路肩の崩壊防止、農地の水路やあぜ道の侵食防止など様々な分野で実績があり、好評をいただいております。

近年、自然災害の増加に伴い、個人の住宅敷地でも台風・豪雨時の土嚢の代わりや災害復旧資材として購入される機会が増えてきておりますが、ホームセンターでの販促活動を強化することにより、個人の需要家の皆様方の御要望に応じてまいります。

■土留鋼板『とまるくん』

ホームセンター向け販促チラシ 下記添付

<お問い合わせ先>

株式会社ニッケンフェンス&メタル	メタルグループ	TEL: 03(6625)6420
	東北支店	TEL: 022(263)2311
	名古屋支店	TEL: 052(564)7281
	大阪支店	TEL: 06(6202)1270
	九州支店	TEL: 092(281)9900

<株式会社ニッケンフェンス&メタル 会社概要>

【本 社】東京都千代田区外神田 4-14-1 秋葉原 UDX 13F
【代 表 者】代表取締役社長 村上保成
【資 本 金】90,000 千円
【設 立】昭和 42 年 11 月
【事業内容】立入防止柵(フェンス)・鋼製型枠(メタルフォーム)の製造販売
【ホームページ】<http://www.nfe-kenzai.co.jp>

以上

株式会社ニッケンフェンス&メタル

土留鋼板 [とまるくん]



用水路側面の崩落防止



畑土の流出防止



みかん畑崩落防止

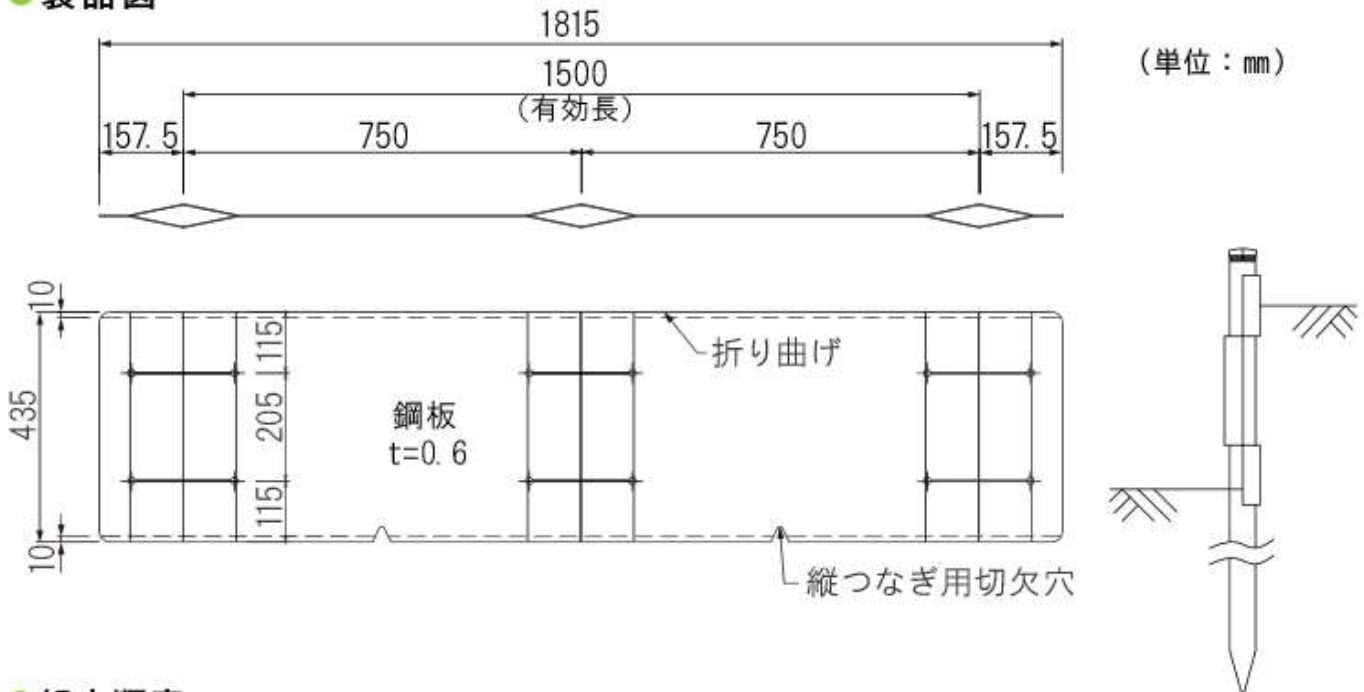
軽くて長持ち
人力で簡単施工



用途

- 台風・豪雨時の土嚢の代わりに
- 宅地内の簡易な土留
- 田畑用・水路周りの土留
- 盛土・斜面の崩落対策
- 災害応急措置

● 製品図



● 組立順序

1) 必要な土留鋼板と支柱を準備します。

$$\text{必要鋼板枚数} = \text{施工延長 (m)} \div 1.5 \text{ (m)}$$

$$\text{必要支柱本数} = \text{必要鋼板枚数} \times 2 + 1$$

2) 土留鋼板を重ねながら、ハンマーで支柱を打ち込みます。

組立時の注意事項

- ・土留鋼板「とまるくん」は、鋼製部材のため強度があり、軽量で人力で施工出来ますが、組立時には十分に注意が必要です。
- ・作業は二人で行い、必ず作業用すべり止め軍手、安全靴を着用し、素手や素足では絶対に作業しないでください。
- ・支柱の打ち込みは、家庭用の金槌ではなく、柵などの支柱を打ち込む際に使う大型ハンマー（支柱径φ48、6よりハンマー断面が大きいもの）を使用してください。
- ・土留鋼板を設置する場所は、凹凸や傾きのない水平な場所とし、地下に固いブロックや大きな岩の埋設物がある場合は、除去してから打ち込んでください。無理に打ち込もうとすると、支柱頭部が変形したり潰れたりします。
- ・土留鋼板が傾斜したまま重ねていくと、支柱を打ち込む開口部がずれて、支柱が入りません。重ね部の隙間がないように重ねてから、支柱を打ち込んでください。
- ・大型ハンマーで支柱を打ち込む際、絶対に打点下に身体を入れないようにしてください。



株式会社ニッケンフェンス&メタル



【とまるくん】お問い合わせ先

<http://www.nfe-kenzal.co.jp/>

関東・北陸エリア

本社 〒101-0021 東京都千代田区外神田 4-14-1 秋葉原 UDX
TEL 03-6625-6420 FAX 03-6625-6401

北海道・東北エリア

東北支店 〒980-0811 仙台市青葉区一番町 3-6-1 一番町平和ビル
TEL 022-263-2311 FAX 022-263-2739

中部エリア

名古屋支店 〒450-0003 名古屋市中村区名駅南 2-13-18 NSビル
TEL 052-564-7281 FAX 052-564-7551

近畿・中国・四国エリア

大阪支店 〒541-0042 大阪市中央区今橋 4-1-1 淀屋橋三井ビル
TEL 06-6202-1270 FAX 06-6202-1273

九州エリア

九州支店 〒812-0025 福岡市博多区店屋町 5-18 博多 NSビル
TEL 092-281-9900 FAX 092-281-9905